



# 1月の園だより

令和8年1月5日  
目黒区立不動保育園 園長

新年、子どもたちの成長を願いながら希望に満ちた年を迎えられたことと思います。  
本年もよろしくお願いいたします。

12月「ふゆのこどもかい」にご参加いただきありがとうございました。どのクラスも保護者の前で演じたことで満足感や達成感を得ることができ、子どもたちもとても良い笑顔でした。後日他のクラスの劇を「演じてみたい」と言う子どもの発言もあり、劇ごっこを行いました。どのクラスの劇も日々の練習の中で他のクラスの様子もきちんと見て覚えていて、動きや台詞など演じられることに驚き、子どもたちにとって良い経験になったのだと感じました。

5歳児クラスが春から育てていた稲を収穫し、もみすりなどを進めおにぎりパーティーを12月に行いました。スズメなどに食べられてしまい思いのほか収穫率は少なかったのですが、お米になるまでの大変さを体験した子どもたちは「このお米、5万円」と大変だった労働をお金で表現していました。藁でしめ縄も友達と協力して作り上げました。

今年は1年生、良い年になりそうです。

今年度、最後のクラス懇談会を計画しています。お忙しい時期と思いますが子どもたちの一年間の成長を伝え合えればと思います。ご出席をお待ちしています。



新年おめでとう会  
ポニー教室(4, 5歳児)

中旬 避難訓練  
身体計測

## <懇談会 日程>

- ・1月 5歳児クラス懇談会
- ・1月 1歳児クラス懇談会
- ・1月 4歳児クラス懇談会

- ・2月 0歳児クラス懇談会
- ・2月 2歳児クラス懇談会
- ・2月 3歳児クラス懇談会

全クラス 16:30～18:00予定

## クリスマス 作品介绍



0歳児  
ツリー帽子



1歳児  
ブーツ



2歳児  
クリスマスツリー



3歳児  
クリスマス  
ツリー



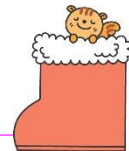
4歳児  
クリスマス  
人形



5歳児  
芽ぶるリース



## クリスマス制作の様子



### 0 歳児 (スズラン組)

ツリー型の帽子を作りました。赤、黄、白の絵の具を準備して、保育士が指やタンポに絵の具をつけて画用紙に「トントン」とつけてみると最初は「なんだろう」と不思議そうに見ていましたがだんだん「あっ、あっ」と絵の具を指さし、絵の具皿を引っ張って“やりたいよ”と気持ちを伝える姿になりました。絵の具のそっちの色も「(とっ)て」と言葉や身振りで伝えます。紙に付ける時に「んっ」と力強く押ししたり、優しくつけたりとそれぞれが楽しみながら夢中になってすすめていました。これからも不思議だな、面白いな、自分でやってみいたいという気持ちに共感していきたいと思います。

### 1 歳児 (チューリップ組)

プチプチの梱包材で作ったスタンプやシールを使ってクリスマスブーツを作りました。何度かスタンプを押していくうちにゆっくり押すと模様がはっきりでることに気づき、「ぎゅーっ」と言いながら丁寧に押し、模様がでると「先生、見て」と嬉しそうに教えてくれます。また、シールは同じ色を一箇所に貼ったり、一列に並べて貼ったりと自由に表現を楽しみながらも小さなシールを「自分で」と嬉しそうに貼っていました。出来上がると「パパとママに見せる」と自分の作品を嬉しそうに眺めています。これからも子どもたちのやってみたい気持ちに寄り添いながら楽しんでいきたいと思います。

### 2 歳児 (タンポポ組)

ハサミとのりを使ってクリスマスツリーを制作しました。ハサミは、保育士と一緒に「ちょっくん」といいながら切り進めます。ハサミを上下に広げたり閉じたりするコツを掴むと集中してたくさん切っていました。のりの適量を知らせると、自分でも「ちょんちょん」と言い指先につけた量をじっと見て確認したり、「このくらいでいいの」と保育士に確認したりしながら貼っています。2つの過程を経てツリーが出来上がっていくのがとても楽しかったようで、完成後も「またやりたい」と早くも次への意欲に満ち溢れていました。今後も、様々な素材を使いながら楽しく制作活動を進めていきたいと思います。

### 3 歳児 (コスモス組)

『毛糸まきまきクリスマスツリー』を作りました。ツリーの形をした型紙に毛糸でぐるぐる巻きつけていきました。毛糸を触ると「ふわふわしてる！」「これって猫が遊ぶやつだね！」と目を輝かせています。はじめは一緒に巻いていき、「ちょっと難しいかも」という子もいましたが、「これであってる？」と聞きながらすぐにコツを掴んで、夢中になってどんどん毛糸を巻いていました。ツリーをイメージして緑色の毛糸を巻いた後に、飾りの部分は好きな色の毛糸を巻き付けました。「何色にしようかな」と嬉しそうに色を選び、ツリー作りを楽しんでいました。これからもイメージしたものを形にする楽しさや、できた喜びに共感しながら一緒に楽しんでいきたいと思います。

### 4 歳児 (マーガレット組)

紙コップにちぎった画用紙を貼りつけてツリーとサンタクロースを作りました。「ちょっと固いなあ」と言いながら色画用紙をちょうどよい大きさにちぎり、ツリーを作る時には「こっちにもまだ紙コップの白いところがある」「緑と黄緑でしましまにしようかな」と全体を眺めながら嬉しそうに貼っていきます。サンタクロースの顔を描く時には「女の子にした～」「笑ってるんだよ」「メガネかけてるの」と一人ひとりそれぞれの表現を嬉しそうに伝えてくれました。様々な制作の過程のなかで「次どうやって作るの？」「やってみたい！」と興味津々で取り組んでいます。これからは画用紙など様々な材料を自由に使い、自分で作りたいものを作ってみるなどの制作も楽しんでいきたいと思います。

### 5 歳児 (ヒマワリ組)

芋ほり遠足の芋づるをリースにしたものに好きな飾りをつけクリスマスリースを作りました。リボン・モール・綿・デコレーションボール・松ぼっくり・折り紙の中から自由に選びました。「お顔に見えるように作る」とリースの丸を顔の輪郭に見立ててデコレーションボールを配置したり、「モールをこの長さで使いたい」とハサミで切って長さを調整して様々な表現ができたリースがになりました。「お星さまをつけたいな」「サンタさん作りたい」という友達に「折り方知ってるから教えてあげる」と声をかけあい自分たちで試行錯誤しながら作りたいイメージを実現させ、完成したリースを友達同士褒め合い嬉しそうに眺めていました。自分で工夫して作り上げる楽しさをたくさん感じながら、これからも制作を楽しんでいきたいと思います。